

はじめにお読みください
(議事の進め方、各資料の説明と主な状況)

総合計画審議会では、委員の皆さまからのご意見や見解をいただく時間を多く設けたいと考えています。

限られた時間の中でそれを実現するためには、会議当日の事務局説明の時間を極力減らす必要があります。

そこで、「当日の議事の進め方」とともに、「送付した資料」について審議会で事務局から説明をする内容も含めて、本書に記載いたしました。

本書とともに各資料を事前にご確認いただきますようお願いいたします。(お忙しい方は、ご自身に関係の深い分野、関心のある分野だけでもご確認ください。)

委員の皆さまの中には、各資料の中で使われている用語が専門的で聞きなれない、意味が分からないといった委員もいらっしゃると思います。ご不明な点、事務局に確認しておきたい点等がありましたら、下記までお知らせください。審議会当日までに回答させていただきます。

なお、担当者が電話に出られない場合もありますので、ご質問等につきましては、メールでいただけますと幸いです。

審議会当日はどうぞよろしくお願いいたします。

<お問合せ先>

〒484-8501 犬山市大字犬山字東畑 36 番地
犬山市役所 経営部 企画広報課 小枝 倉知 菊井
電話 0568-44-0312(直通) FAX 0568-44-0360
E-mail 010100@city.inuyama.lg.jp

0. はじめに（第5次総合計画等とは）

1. 第5次犬山市総合計画（＝総合計画、総計、5次総）

第5次犬山市総合計画は、長期的な市政の方向性を示し、市民と行政が主体的かつ計画的にまちづくりを進めていくため、次の3つの役割を担うものとされています。

- ・市の最上位計画であり、犬山市政の道しるべとなる“市政の羅針盤”
- ・市民の参画と行政との協働による“まちづくりの行動指針”
- ・計画的なまちづくりの達成状況を測る“進行管理の基準”

平成23（2011）年度から令和4（2022）年度までの計画となっていますが、平成28（2016）年度に中間見直しを行い、現在は『第5次犬山市総合計画改訂版（平成29（2017）年度から令和4年度（2022）年度まで）』となっています。

2. 第2期いいね！いぬやま総合戦略

市町村の区域の実情に応じたまち・ひと・しごと創生（※）に関する施策についての基本的な計画＝市町村まち・ひと・しごと創生総合戦略。犬山市では、市町村まち・ひと・しごと創生総合戦略の名称を「いいね！いぬやま総合戦略」としています。

※ まち・ひと・しごと創生が目指すもの

「まち・ひと・しごと創生は、人口減少克服と地方創生をあわせて行うことにより、将来にわたって活力ある日本社会を維持することを目指す。」とされています。

3. 地方創生関係交付金（地域再生計画）

国は、地方公共団体による地域の実情に応じたまち・ひと・しごと創生（地方創生）に資する事業の効率的かつ効果的な実施を図ることを目的に、地域再生計画に記載された、市町村まち・ひと・しごと創生総合戦略（第2期いいね！いぬやま総合戦略）に位置付けられた自主的・主体的で先導的な事業の実施及びそれと一体となって整備される地方創生の推進に資する施設に要する費用に充てるため、地方公共団体に対して交付金を交付することとしています。

参考 URL（内閣府ホームページより）

<https://www.chisou.go.jp/tiiki/tiikisaisei/index.html>



【QRコード】

※上記 URL 内「地域再生制度パンフレット（令和3年7月版）」の6ページに概要が記載されています。

1. 議事の進め方

(1) 第5次総合計画等の検証、進捗管理について

委員の皆さまにより活発な議論を展開いただくため、審議会を2つのグループに分けて、委員の皆さまからご意見をいただきます。

事務局が作成した下記関連資料を見て、ご自身に関係の深い分野、関心のある分野について思ったことや見解を委員お一人おひとりから教えていただきたいと考えています。

いただいたご意見・ご見解につきましては、必要に応じて担当課にフィードバックし、今後の施策や事業実施に反映させていただく予定です。

☆ 関連資料

- ・ 調査票1 第5次犬山市総合計画改訂版 目標指標一覧表
- ・ 調査票2 総合計画改訂版重点施策実施状況一覧表
- ・ 調査票3 総合戦略関連事業進捗状況一覧表
- ・ 調査票4-1 地方創生関係交付金の効果検証（地方創生推進交付金）
- ・ 調査票4-2 地方創生関係交付金の効果検証（地方創生拠点整備交付金）

2. 各調査票の説明と主な状況

調査票1 「第5次犬山市総合計画改訂版 目標指標一覧表」

(1) 調査票の説明

総合計画には、計画終期における目標指標が掲載されています。本表は、目標指標の現時点での達成状況を確認するための一覧表です。

(2) 用語解説（抜粋）

番号	用語	解説
①	宣言	総合計画に掲載されている「10のまちづくり宣言」（総合計画_本冊 P24 参照）の番号を記載しています。
②	施策	総合計画に掲載されている113の個別施策名を記載しています。（総合計画_本冊 P32 参照）
③	目標指標	総合計画に掲載されている目標指標です。
⑦	当初	第5次総合計画策定時（2011（H23）年度）における直近の値です。
⑧	実績値	第5次総合計画改訂時（2017（H29）年度）における直近の値です。
⑨	目標値	計画期間終期（2022（R4）年度）における目標値です。
⑩	令和3度末時点	2021（R3）年度末時点の数字です。一部の指標は、見込み数字、把握している直近の年度の数字となっています。
⑪	目安値	2021（R3）年度末時点における目安の数字です。事業によっては一時期に集中するものがありますが、進捗状況を確認する上で、一つの目安となる数字です。 <算出方法> 例：整理番号3 健康づくり応援参加宣言参加人数 $\begin{aligned} \text{目安値} &= (\text{目標値} - \text{実績値}) \div (\text{目標値の時点} - \text{実績値の時点}) \\ &\quad \times \text{実績値の時点からの経過年数} + \text{実績値} \\ &= (5,000 - 4,016) \div (2022 - 2015) \times 6 + 4,016 \\ &\doteq 4,859 \end{aligned}$
⑯	新型コロナ	新型コロナウイルス感染症の影響を受けて下がった指標には「▲」を付けています。 一方、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて上がった指標には「●」を付けています。

(3) 結果概要

- ・ 目安値を達成している指標は 66 件[35.11%]。(昨年比+3.73%)
- ・ 新型コロナウイルスの影響を受けて指標が下がったと考えられるものは 41 件[21.81%]あります。
- ・ 目安値は達成していないものの目安値±10%以内に達している指標は 30 件[15.96%]。
- ・ 宣言別の達成状況は下表のとおりです。

宣言	指標数	① 達成指標		② 新型コロナ		③ 目安値±10%		参考 (①+②+③)	
		数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
1 健康市民であられるまちをつくりまします！	12	6	50.00%	2	16.67%	1	8.33%	9	75.00%
2 自主財源の確保に向けた行政改革を進めます！	16	5	31.25%	1	6.25%	2	12.50%	8	50.00%
3 市民と行政が一体となりまちづくりに取り組みます！	15	1	6.67%	6	40.00%	3	20.00%	10	66.67%
4 まちににぎわいと活力をもたらす産業を盛り上げます！	19	6	31.58%	5	26.32%	1	5.26%	12	63.16%
5 誰もが安心して暮らせるまちをつくりまします！	30	12	40.00%	11	36.67%	2	6.67%	25	83.33%
6 災害や犯罪などに対する地域の安全性を高めます！	24	11	45.83%	2	8.33%	5	20.83%	18	75.00%
7 環境と調査したまちをつくりまします！	18	7	38.89%	1	5.56%	5	27.78%	13	72.23%
8 快適な暮らしを支える都市基盤を整えます！	22	5	22.73%			7	31.82%	12	54.55%
9 豊かな心と生きる力をはぐくむ教育を実現します！	23	10	43.48%	8	34.78%	4	17.39%	22	95.65%
10 誰もが愛着をもてるまちをつくりまします！	9	3	33.33%	5	55.56%			8	88.89%
総計	188	66	35.11%	41	21.81%	30	15.96%	137	72.87%

調査票2 「総合計画改訂版重点施策実施状況一覧表」

(1) 調査票の説明

総合計画改訂版では、メリハリのある計画とするために「3つの重点施策」を設定しています。本表では、重点施策に関連する事業の実施状況を記載しています。

(2) 用語解説（抜粋）

番号	用語	解説
①	重点施策名	総合計画に掲載されている「3つの重点施策」（総合計画_本冊 P34・35 参照）を記載しています。
②	施策	「3つの重点施策」内に掲載されている項目（総合計画_本冊 P34・35 参照）を記載しています。
③	該当する総合計画の基本施策番号	上記「②施策」に該当する基本施策番号と施策名を分類しています。
④	記載箇所	上記③の基本施策について、取り組む事業内容を記載している場所を記載しています。

(3) 結果概要

○全 38 項目の実施状況は下記のとおりです。

未着手	0 件
実施中	37 件
完了	1 件

※ 「完了」が1件となっておりますが、実施内容が「～の推進」、「～の拡充」となっており、計画期間後も継続すべき事業が多いため、「実施中」が多くなっています。

調査票3 「総合戦略関連事業進捗状況一覧表」

(1) 調査票の説明

総合戦略に記載している個別事業（総合戦略_本冊 P35～37 参照）の進捗状況の一覧表です。

総合計画と総合戦略は密接に関わっていることから、第2期いいね！いぬやま総合戦略の策定にあたっては総合計画審議会へ諮問し、答申をいただきました。

このような経緯から、本会議にて取り上げさせていただいております。

(2) 用語解説（抜粋）

番号	用語	解説
①	チャレンジする重点事業	総合戦略で目指す3つの「まち」の実現に向け取り組むべき事業を体系化しています。
②	新たにチャレンジする主な取り組み	総合戦略に記載された26の重点事業に関わる68の個別事業を掲載しています。総合戦略_本冊 P35～P37 参照)

(3) 結果概要

○全68事業の実施状況は下記のとおりです。

準備中	5件
実施中	55件
完了	8件

※ 第2期の総合戦略は、令和2年度から開始したため、準備中のものが5件（前年比－10件）。計画期間終期の令和6年度までに「実施中」又は「完了」となることを目指しています。

調査票4 「地方創生関係交付金の効果検証」

(1) 調査票の説明

市町村まち・ひと・しごと創生総合戦略（=いいね！いぬやま総合戦略）に位置付けられた事業の実施に要する費用に充てるため、国は地方創生関連の交付金を設けています。

ここでは、現在、犬山市が実施している地方創生交付金関連事業の内容と、市内部で検証した結果等を記載しています。

○交付金の種別ごとの内訳

<地方創生推進交付金（4件）>

- ① 守れ伝統！はばたけ鶴飼！水辺が活きる地域づくりプロジェクト
- ② 観光を産業の柱へ！！みんなが潤うまちづくり事業
- ③ 犬山市協働プラザを拠点にした人材育成で地域の資源の活用、課題解決事業
- ④ 「安心」は「住む」の壱丁目壱番地！災害に強い魅力あるまち犬山シティプロモーション事業

<地方創生拠点整備交付金（1件）>

- ① 伝統文化を活用した観光コンテンツ造成のための施設整備計画

※ 上記のうち網掛で表現している2事業については、既に交付金の交付期間が終了していますが、交付期間後も一定期間目標値を設定しているため、検証結果を掲載しています。

(2) 用語解説（抜粋）

番号	用語	解説										
-	K P I	地方創生関連の交付金を申請するにあたって作成した各種計画に掲載したK P I（重要業績評価指標。目標の達成度合いを図る定量的な指標のこと。）を記載しています。										
-	R3 結果	2021（R3）年度末時点における数字を記載しています。										
-	事務局評価	<p>交付金事業を通じて、地方創生にどれだけ効果があったのかを4段階で評価しています。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地方創生に非常に効果的であった</td> <td>指標が目標を上回ったなどの場合</td> </tr> <tr> <td>地方創生に相当程度効果があった</td> <td>目標値を上回ることはなかったものの目標値を相当程度（7～8割）達成したなどの場合</td> </tr> <tr> <td>地方創生に効果があった</td> <td>目標値を上回ることはなかったものの事業開始前よりも改善したなどの場合</td> </tr> <tr> <td>地方創生に効果がなかった</td> <td>実績値が本事業開始前の数値よりも悪化しているなどの場合</td> </tr> </tbody> </table>	区分	内容	地方創生に非常に効果的であった	指標が目標を上回ったなどの場合	地方創生に相当程度効果があった	目標値を上回ることはなかったものの目標値を相当程度（7～8割）達成したなどの場合	地方創生に効果があった	目標値を上回ることはなかったものの事業開始前よりも改善したなどの場合	地方創生に効果がなかった	実績値が本事業開始前の数値よりも悪化しているなどの場合
区分	内容											
地方創生に非常に効果的であった	指標が目標を上回ったなどの場合											
地方創生に相当程度効果があった	目標値を上回ることはなかったものの目標値を相当程度（7～8割）達成したなどの場合											
地方創生に効果があった	目標値を上回ることはなかったものの事業開始前よりも改善したなどの場合											
地方創生に効果がなかった	実績値が本事業開始前の数値よりも悪化しているなどの場合											

(3) 結果概要

地方創生に非常に効果的であった	0 事業 (0 事業)
地方創生に相当程度効果があった	3 事業 (1 事業)
地方創生に効果があった	2 事業 (1 事業)
地方創生に効果がなかった	0 事業 (0 事業)

※ 括弧内は、交付期間が完了した事業数です。

- イベント等の実施を予定していた事業は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて中止したものが多く、KPIにも大きな影響を与えています。
- 『伝統文化を活用した観光コンテンツ造成のための施設整備計画』については、実績値が本事業開始前よりも悪化していますが、新型コロナウイルス感染症の影響が大きいことから、「地方創生に効果があった」としています。